

質問・回答 一覧表

堀川におけるさらなる魅力創出に向けた民間活力導入に関するサウンディング型市場調査
【名城地区、白鳥地区、宮の渡し地区及びその他の堀川全域】

■ 説明会における質疑応答	
質問	回答
<p>名古屋市として、堀川をどのようなものにしたいかといったものはあるのか。</p> <p>例えば、栄地区のような点としてのにぎわいなのか、それとも水に親しむことに関連したにぎわいなのか。</p>	<p>堀川は名古屋の中心部を南北に貫く川であることから、点としてではなく、周辺のまちをつなぐ線や軸としてのにぎわいや、水に親しむといった水辺空間を意識したにぎわいをイメージしています。</p> <p>また、堀川は410年前の江戸時代に開削されており、そのような歴史的・文化的な側面や、水上交通（舟運）の側面など様々な性質を含むため、それらをつなぎ合わせて活用していきたいと考えています。</p> <p>具体的には、平成24年に策定した堀川まちづくり構想や、平成元年に発表した堀川総合整備構想もご参照願います。</p> <p>堀川まちづくり構想について（名古屋市ホームページ） (https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-4-4-17-0-0-0-0-0-0-0.html)</p> <p>堀川総合整備構想について（名古屋市ホームページ） (https://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-4-4-15-1-0-0-0-0-0-0.html)</p>
<p>提案、意見をするにあたり、公園区域も含めた内容など、どこまで幅広くとらえればよいか。</p>	<p>本件はあくまでも河川区域の利活用についての調査ですが、河川区域を利活用するという観点から公園区域など他区域が必要である場合は、河川区域以外の区域を含めてご提案、ご意見をいただければと考えます。</p>